



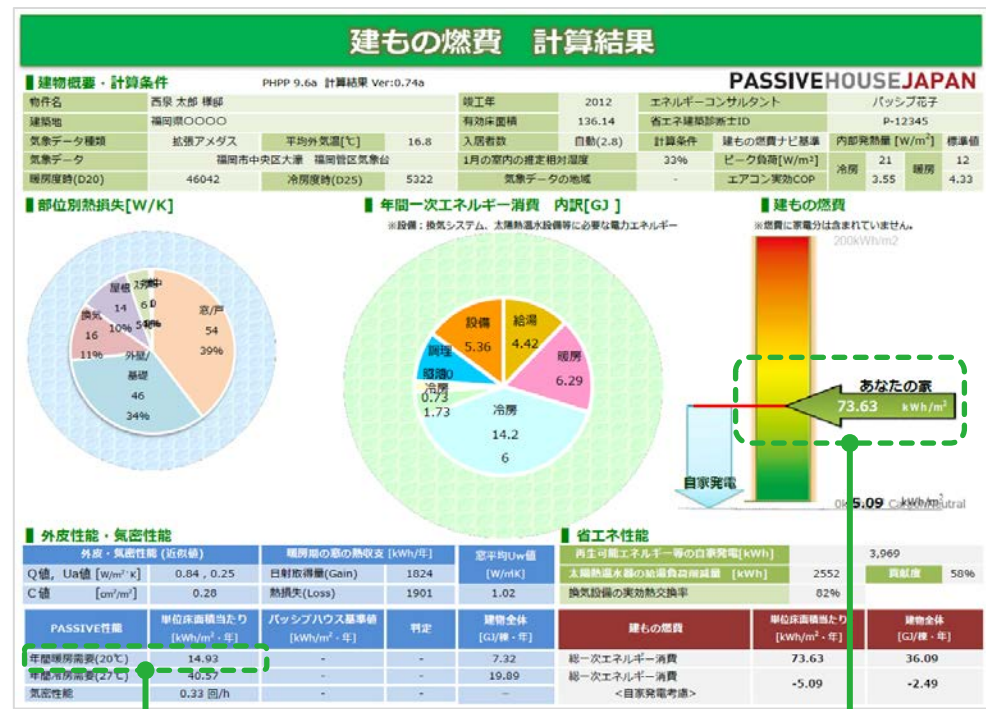
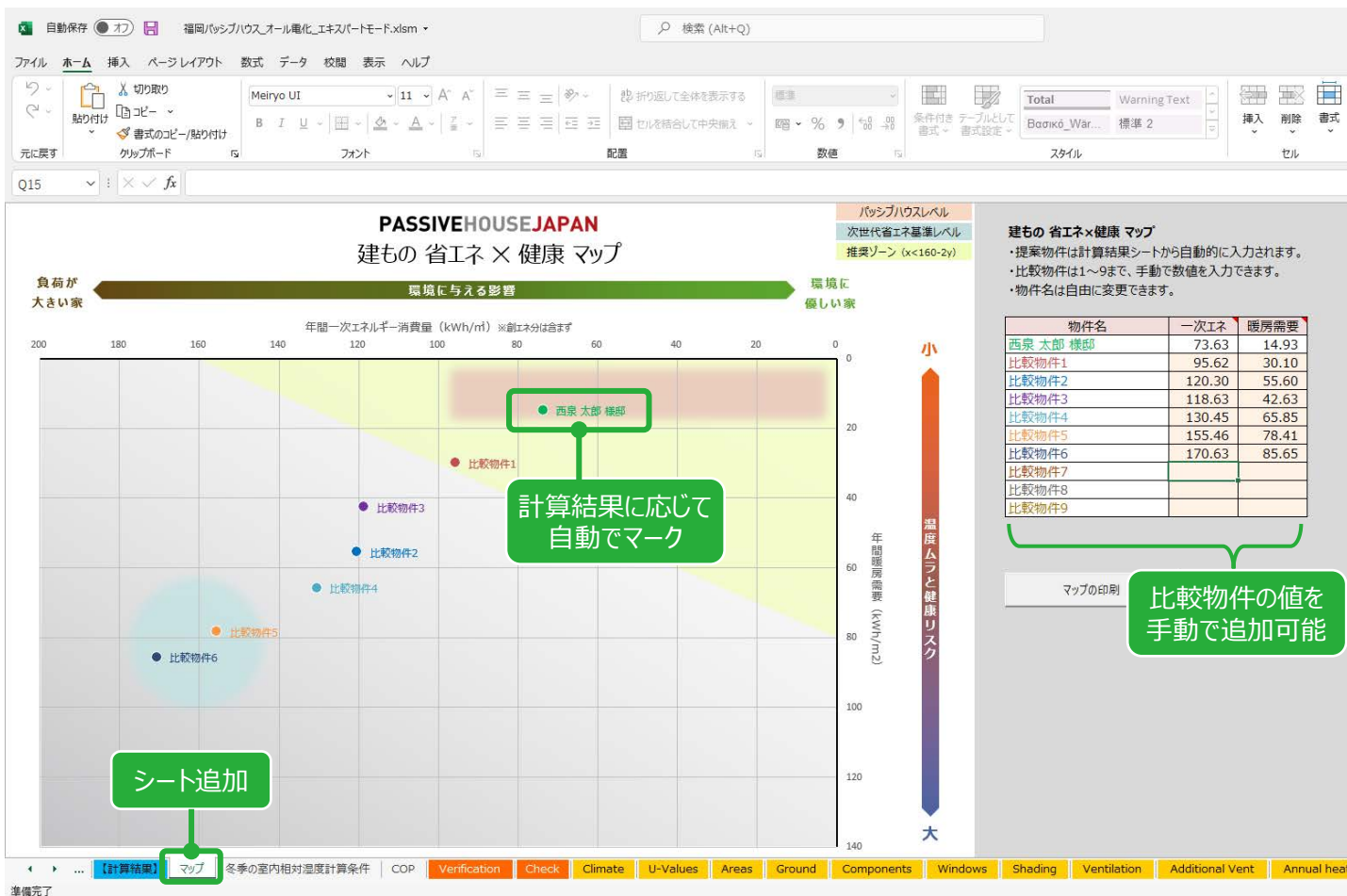
Powered by A's

# 建もの燃費ナビ Powered by A's 2022

## 新機能紹介

# 建もの省エネ×健康マップ 出力対応

一般社団法人パッシブハウス・ジャパンが作成した「建もの省エネ×健康マップ」を、建もの燃費ナビの計算結果から出力できるように対応しました。建もの燃費ナビで計算した一次エネルギー消費量を「環境に与える影響（横軸）」とし、年間暖房需要を「温度ムラと健康リスク（縦軸）」として自動でマークされ、環境に優しく、快適で健康な住宅の提案につながります。



年間暖房需要 (kWh/m<sup>2</sup>・年) = 温度ムラと健康リスク (縦軸)

一次エネルギー消費量 (kWh/m<sup>2</sup>・年) = 環境に与える影響 (横軸)

プランの床面積に対する収納部分の面積比率（収納率）を算出します。区画および部品に対して収納対象のON/OFFを指定でき、収納の高さを割合（0～100%）で指定することが可能です。また、画像出力から収納率の平面図プレゼンボードをすぐに出力することができます。

収納対象の部屋をON/OFF可能

部屋	床面	吹抜	建面	施工	容積	収納
玄関	●	-	●	●	●	●
ホール	●	-	●	●	●	●
浴室	●	-	●	●	●	●
洗面脱衣室	●	-	●	●	●	●
トイレ	●	-	●	●	●	●
収納	●	-	●	●	●	●
階段(最下階)	-	-	-	-	-	-
ポーチ(建築面積有)	-	-	-	-	-	-
収納	●	-	●	●	●	●
L・D・K	●	-	●	●	●	●
収納	●	-	●	●	●	●

面積表

面積項目	面積(m <sup>2</sup> )	面積(坪)
建築面積	49.69	15.03
1F床面積	48.03	14.53
2F床面積	44.72	13.53
延床面積	92.75	28.06
工事施工面積	94.41	28.56
収納相当面積	9.95	3.01
収納率	10.74 %	--

面積表に収納率が自動計算

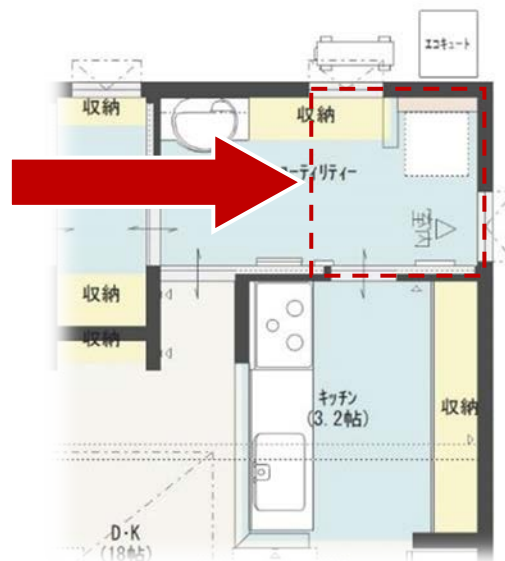
▼画像出力>出力設定>色テーブル>「部材色15(収納率)」

▼区画>右クリック(スマートメニュー)

▼部品>右クリック(スマートメニュー)

※理想とされている収納率は戸建10～14%以上、マンション8%以上といわれています。

戸建て住宅の理想の収納率は**10~14%以上**とされていますが・・・この家の収納率は **約9%**



収納部分 10.09㎡  
延床面積 112.18㎡

理想の収納率を**12%**とした場合、

$12\% - 9\% = \text{約 } 3\%$

$= 3.36\text{㎡ (約1坪)}$

居住スペースに！

例：高断熱住宅では収納しないもの



こたつ



羽毛布団



ストーブ

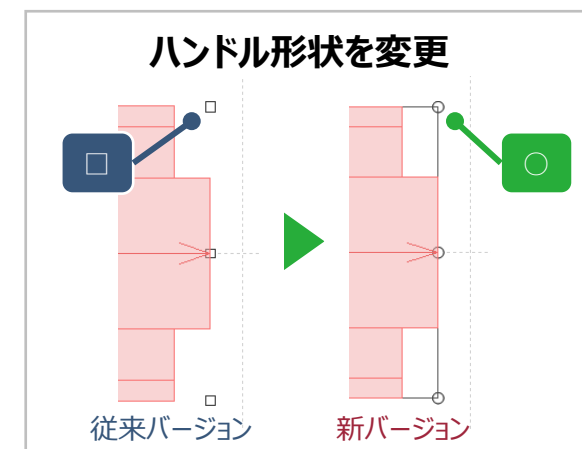
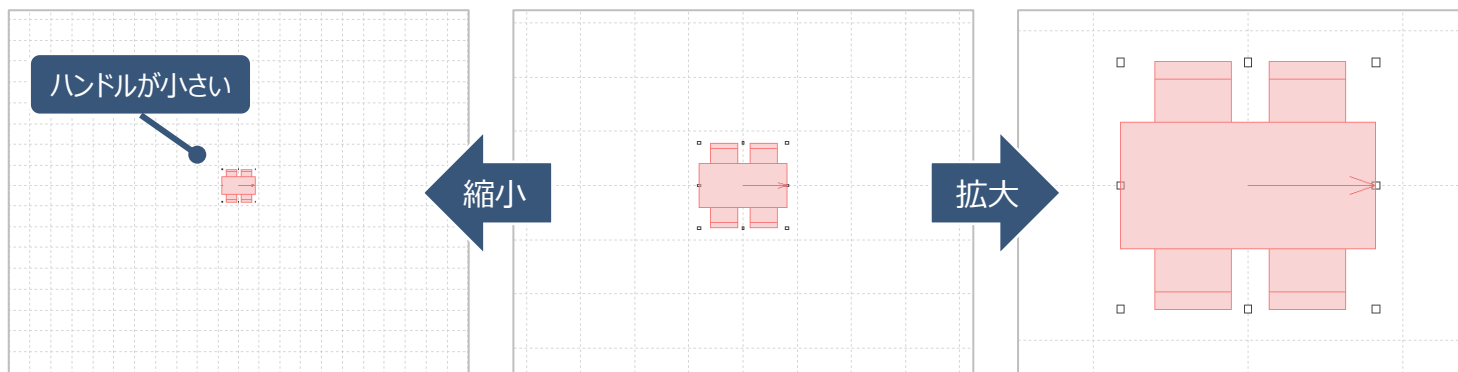


灯油

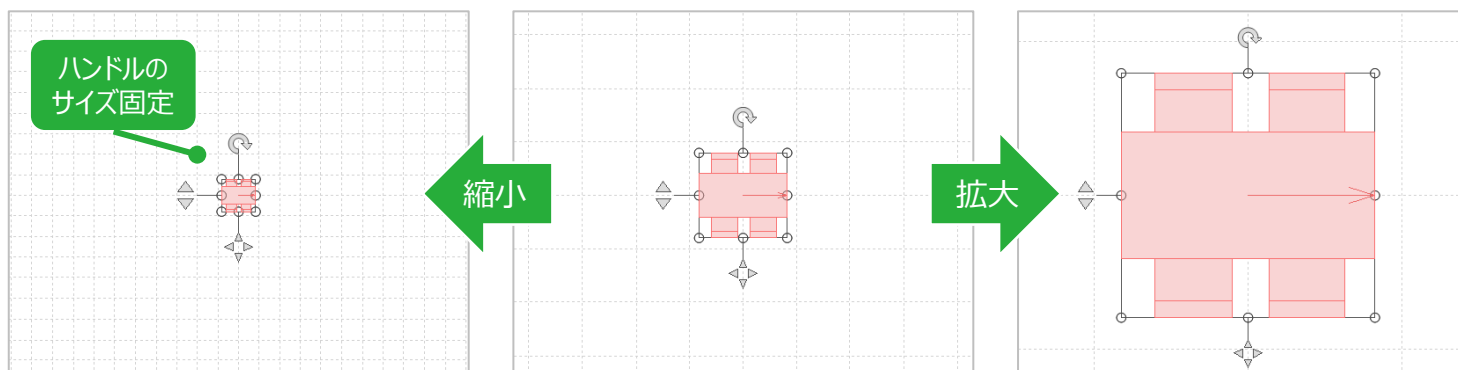
などなど・・・

要素選択時のハンドル形状を変更し、画面拡大率に関係なくハンドルの大きさが変わらないように改善しました。移動は従来のドラッグ操作はそのままに、ハンドルに装備された操作アイコンによる移動にも対応し小さな部品でも目的の位置に配置しやすくなりました。回転や前面・背面へ移動の操作もハンドルで行え、スムーズな移動操作を実現しています。部品、樹木・人物のサイズや画面拡大率に関わらず、要素選択時の操作がしやすくなります。

## 従来バージョン



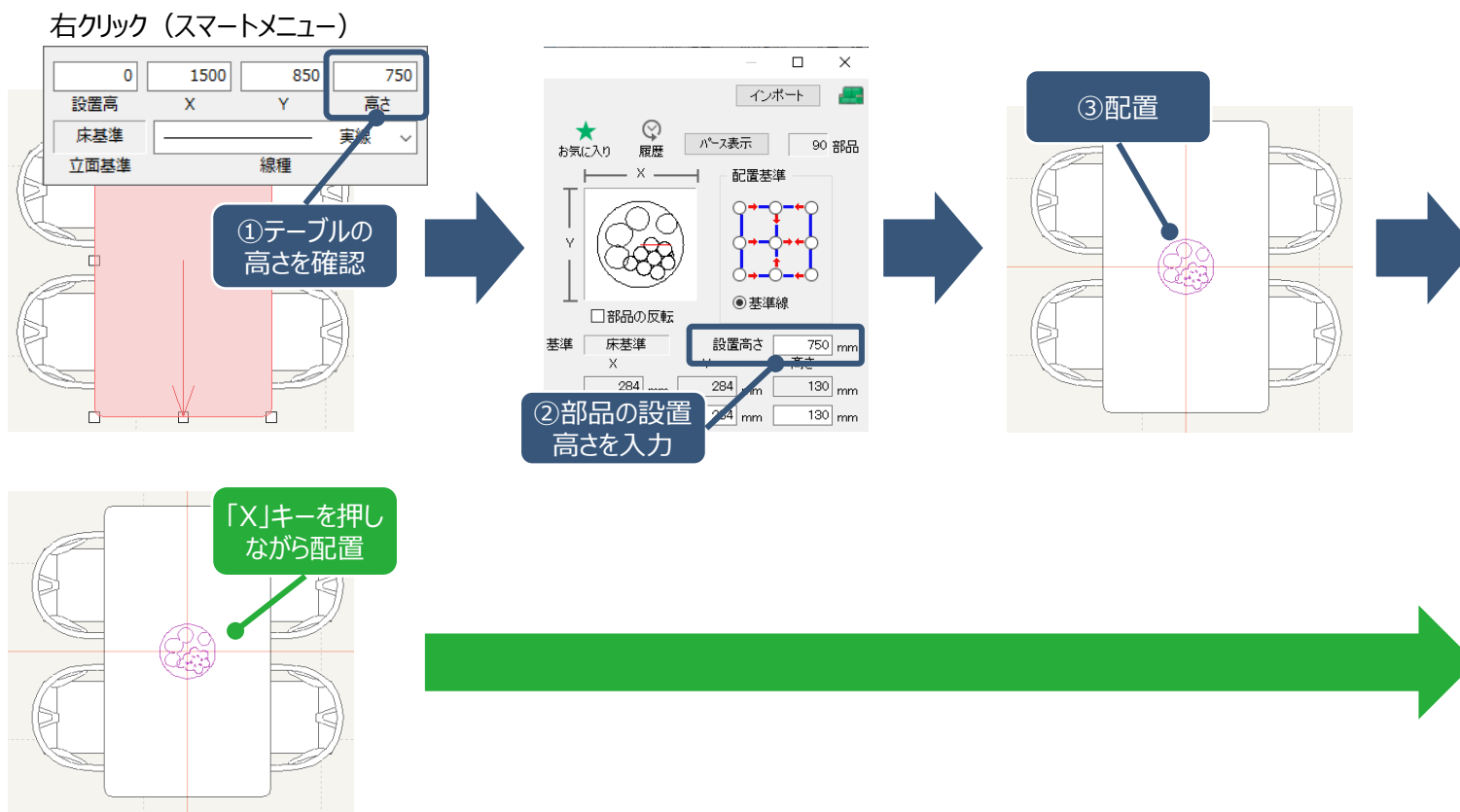
## 新バージョン



	<b>回転</b> ※Ctrlキー併用で15度ずつ回転
	<b>前面へ移動</b> <b>背面へ移動</b>
	<b>移動</b> ※サイズが小さな部品では有効的

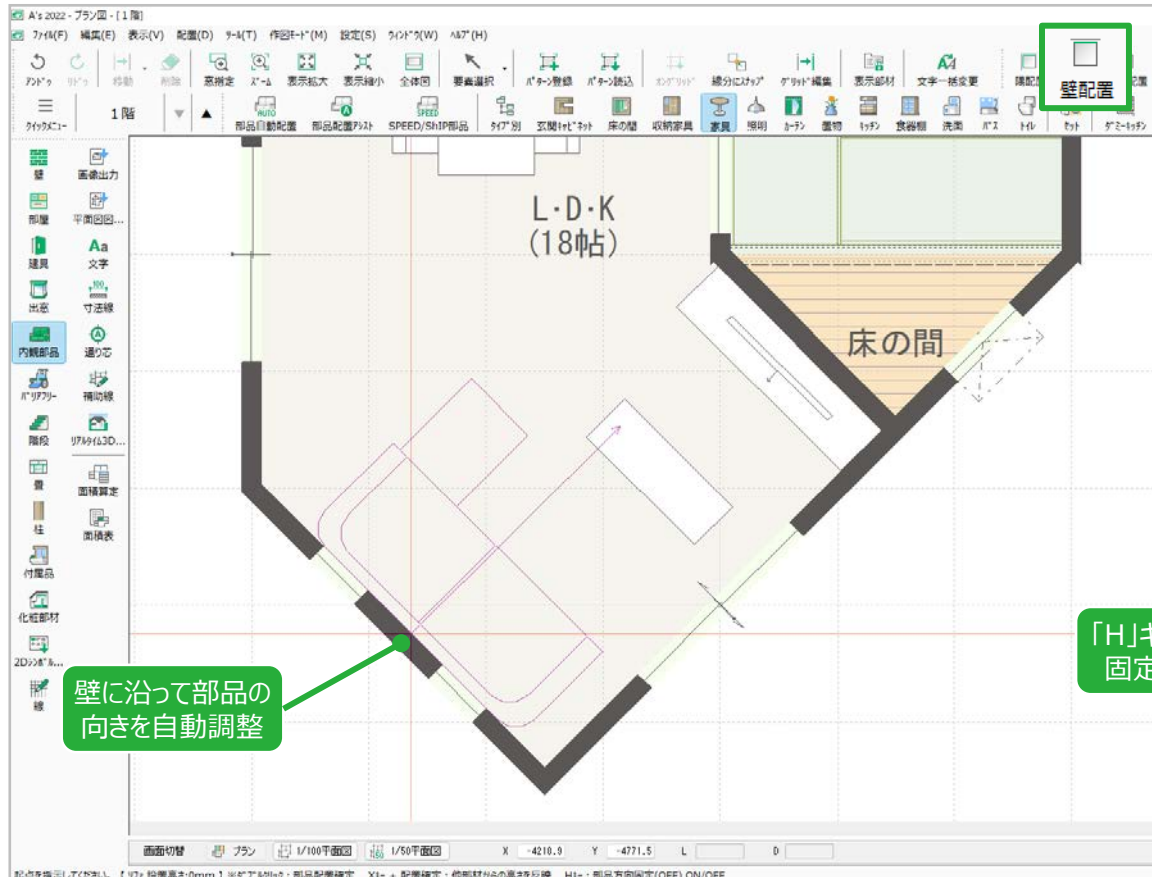
プラン図や外構図で部品を配置する際に、従来バージョンでは「設置高さ」を指定してから配置していました。A's2022では、部品配置時にキーボードの「X」キーを押しながら配置することで、重なって配置した部品やカウンターの高さを自動認識し、目的の位置に配置できます。入力の効率化につながります。

従来バージョン

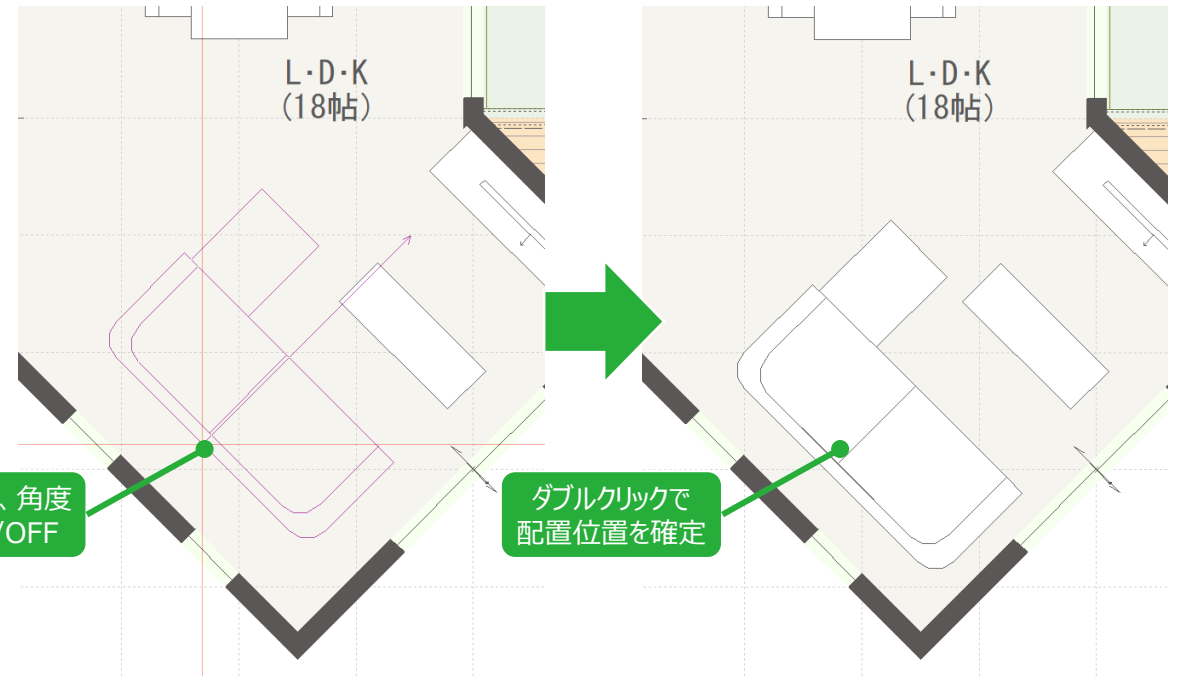


新バージョン

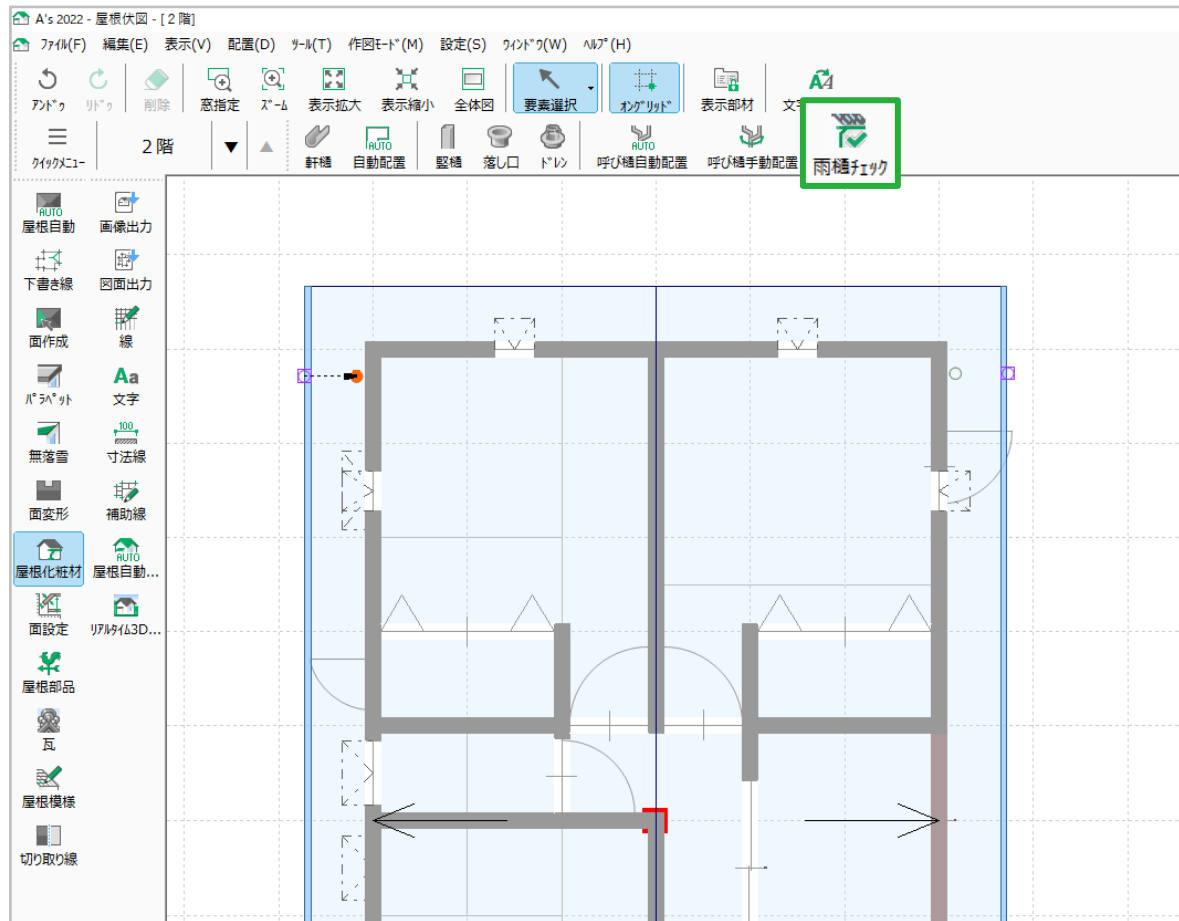
壁配置モードで部品を配置する際に、起点を壁にスナップした時点で部品の向きが壁に沿うように改善しました。また、キーボードの「H」キーで、角度固定のON・OFFができ、起点を壁にスナップしてから「H」キーを押すことで、角度を固定したまま壁から離れた位置に部品を配置することができます。



壁から離して部品を配置する場合は、「H」キーで角度を固定し、配置する位置でダブルクリックすると確定



軒樋、豎樋、落し口、呼び樋の配置漏れのチェック、および屋根面積と降水量から想定される排水量をもとにしたチェックを行い、雨樋に不足が無いか確認できます。



### 雨樋チェック

降水量:  mm/h

軒樋排水勾配: 1/

屋根投影面積:  m<sup>2</sup>

チェック項目	結果
軒樋配置位置チェック	OK
豎樋(落し口)配置位置チェック	OK
豎樋接続チェック	NG
軒樋排水量チェック	OK
豎樋排水量チェック	OK

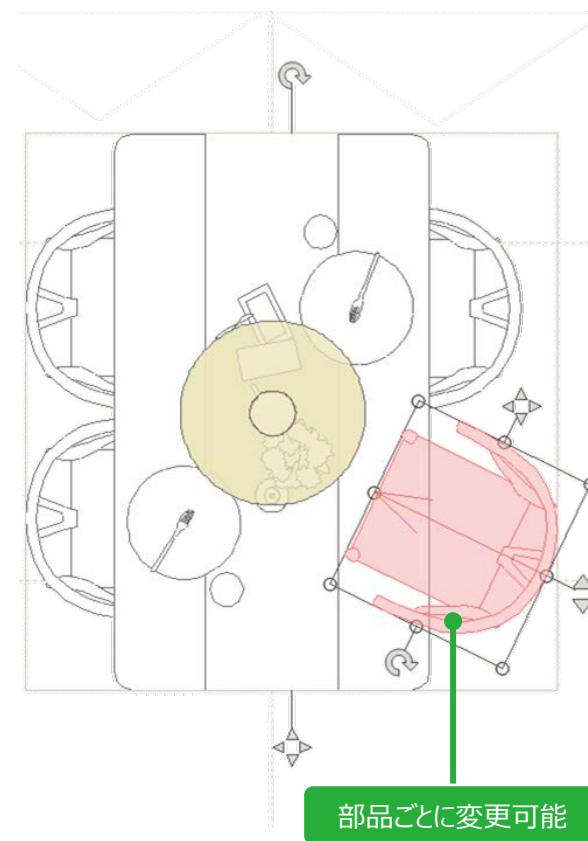
**【注意】**  
本機能は特定の計算に基づき、屋根投影面積に対する軒樋、豎樋の排水能力のチェックを行うものであり、実際の排水能力とは異なる場合があります。  
※単独で配置されている豎樋または落し口があります。落し口や呼び樋で接続してください。 [\[補足\]](#)

NG箇所

NG理由



テーブルと椅子などの家具部品と、テーブル上の食器やカトラリーなどの小物部品をコーディネートした「セット部品」を搭載しました。セットで配置でき、配置後、それぞれの部品の移動、回転、削除などもできます。部品をひとつずつ配置する手間がなく、入力作業の省力化に繋がります。



収納家具 4 点、家具（テレビボード、ソファなど） 30 点、照明 11 点、置物（衣類、ストーブなど） 57 点を追加しました。



アプリケーション	改善項目	内容
全般	Windows11 対応	Windows11、Office2021に正式に対応しました。
物件管理／物件選択	Madric Drive アップロード先の選択対応	物件データをアップロードする際に、登録先の施主名（物件名称）を選択できるようにしました。
物件選択	Madric Drive アップロード対応	物件選択で、Madric Drive へ物件データをアップロードできるようにしました。
屋根伏図	太陽光パネル廃番制御対応	太陽光パネルとパワーコンディショナーの選択時に、廃番製品の表示／非表示を設定できるようにしました。



株式会社シーピーユー

〒921-8043 石川県金沢市西泉4-60

**TEL:076-280-8001** / FAX:076-280-8002

URL <https://www.cpu-net.co.jp>